



センター長
松井 譲

地域医療人育成センターについて

〈開設経緯と取り組み事項〉

昨今、地方の医師不足が大きな問題となっております。その解消策として、島根県では若手医師育成・定着事業計画が作成されました。また、その一環として島根大学医学部附属病院においては「地域医療教育研修センター」が設立され、地域に若手医師を確保する活動が行われています。地域では、医師のみならず看護師不足も大きな問題となっております。雲南市においても病院の存続と市の発展のためには、地域医療を充実させることが重要課題と考えます。本来、国の施策として生命には差をつけられない政策を早急に打ち立ててくれることを希望していますが、現状を考えますと早急な改善は厳しい状況です。

このような状況の中、当院におきましては、中山間地の医療の担い手を育成する事業として、島根大学医学部附属病院の「地域医療教育研修センター」との連携を図り、地域医療を学び、経験し、将来地域医療を志す医療人を育成することを目的に、平成21年4月1日より病院内に「地域医療人育成センター」を設立しました。すでに、島

〈センターの将来展望〉

島根大学医学部に地域枠推薦入学の制度が導入されて数年経ちます。雲南圏域からも毎年1〜3名（現在5名在学）入学しておられ、5年後には医師となります。出雲弁が分かり、当地の風習、慣習も理解している人が医師となってこの地で医療者として活躍してくれることを心から願ってやみません。

当院の地域医療人育成センターで研修し、大学病院では高度医療を研修し、最終的にはこの地に骨を埋めてくれる医師を育成できれば当地の将来も心強いと思います。また、看護師を始めとする他の医療職も相当数不足しています。高校生の時から医療を体験し、一人でも多くこの地域から医療関係へ進路を

神話と自然が息づく雲南。地域医療の大切さを、私たちが学びませんか。

研修生募集!!

医師・医学生等、医療に従事する職を目指している方をお待ちしています。
※研修生専用の研修センター室・宿泊施設を完備。

地域医療人育成センター

【問い合わせ先】公立雲南総合病院 総務課 TEL (0854) 43-2390(代)

とっていただけるよう応援できればと考えています。そして、都会に出るのではなく地元の病院へ定着していただけるよう、より魅力ある地域医療を実現できる新病院建設など、若い人たちに魅力ある病院を作ることが重要と考えています。

問い合わせ先 公立雲南総合病院 総務課
TEL (0854) 43-2390(代)

根大学医学部の学生、研修医の卒前・卒後教育として、大谷順副センター長（当院診療局長）が中心となり研修を実施しています。さらに、当センターでは、医師のみならず、看護師やリハビリ関係に進みたい高校生などにもセンター利用を開放していますので、医療という仕事を是非とも肌で感じて欲しいと思います。

〈設備と教育プログラム〉

院内に研修者専用の部屋を設置し、机、コンピュータを完備しました。宿泊施設は既存の医師住宅の一部を研修者用に整備しておりますので、車の運転ができない方や遠方の方でも研修可能です。研修プログラムは地域医療、中でも地域医療に求められている総合医療育成に重点を置いています。また、島根大学医学部の医学生、医師については大学のプログラムと調整しながら行います。その他の医療職関係の方の研修に関しても、個別に相談しながら各部署の責任者が誠心誠意対応いたします。